

第2回

島根臨床研究 ワークショップ

臨床研究デザイン、統計解析、研究論文発表を
ハンズオンで学ぶ

2017年

日程 **12月21日** 木 15時 ~ **23日** 土 13時

※会場まで出雲市駅発～大田市駅経由さひめ野行の送迎バスを運行

場所 **三瓶温泉 四季の宿 さひめ野**

島根県大田市三瓶町志学2078-2 TEL 0854-83-3001

◆定員 18名 (6名3グループ)

◆費用 6万円 (2泊宿泊費、食事代、入湯税含む)

◆持ち物 ノートパソコン (期間限定統計ソフトウェアをインストールします)

A Cアダプター及びマウスなど (長時間の作業となります)

講師: **森本 剛** (もりもと たけし)

兵庫医科大学 臨床疫学 教授

臨床医としての視点を重視した研究デザインや統計解説、論文執筆の人気は高く全国各地で実践的な臨床研究教育を開催しています。

本ワークショップのねらい

臨床研究の計画書の作成からデータマネジメント、統計解析、報告までの一連の流れを、講師やチューターの支援の下で模擬体験します。臨床研究を数多く実施した講師が研究デザインから統計解析までの講義と実習を一貫して担当することで、オムニバス形式の講演会では決して得られない生きた実践的な技能を得ることができます。

昨年度、当院主催で山陰初の臨床研究ワークショップを開催し、島根県内に勤務する、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、事務職の18名が参加しました。

以下、参加者の声をアンケートより一部抜粋

- 島根県内で森本先生の講義を受けれてよかったです。
- 同じように研究に悩んでいる人が多いため、勧めたいと思いました。
- おいしいものを食べて、しっかり勉強してこの値段は安いです。
- 統計の基礎から実際に使える部分まで実用的な内容で良かった。研究デザインについても、勉強できてよかった。
- 多職種参加は、様々な視点で議論が深めることができ、とても良いと思います。
- 研究のデザイン～統計の難しくボリューム大の内容を短期間に効率よく学ぶことができ、すべてがわかりやすかった。
- デザイン、統計解析等、知識だけでなく、実践することで、理解を深めることができました。特に統計は今までのどの講義、プログラムよりも分かり易く理解できました。
- あまりにも経験値が低い状態で受講しました。しかし、そんな私でも、研究することの楽しみを感じることができる内容でした。

別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX
またはメールにて右記までお送りください

申込締切り：2017年10月31日 (火)

申し込み
お問い合わせ

島根県立中央病院 臨床教育・研修支援センター

TEL: 0853-30-6443 FAX: 0853-30-6437 e-mail: kenshuc@spch.izumo.shimane.jp

※この事業は、しまね地域医療支援センターの「地域指導体制向上モデル事業」の助成を受けています。